

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

DIGITAL

高シールド

DXアンテナ



一般財団法人 ベターリビングが優良住宅部品認定制度によって、品質、性能、アフターサービスなどに優れた住宅部品を厳重な審査に基づき認定した住宅部品です。さらに保証責任保険と賠償責任保険が制度化されていますので、安心してご利用できます。

テレビ共同受信機器

CS/BS-IF・CATV・UHF・FM/VHF直列ユニット・壁面テレビ端子

〈フィルターなし〉

	型 番
直列ユニット 中間用 1 端子形	CS7F7W2
直列ユニット 端末用 1 端子形	CS7FRW2
直列ユニット 中間用 2 端子形	CS77F7W2
直列ユニット 端末用 2 端子形	CS77FRW2
壁面テレビ端子 1 端子形	CS7FW2
壁面テレビ端子 2 端子形	CS77FW2

〈CATV上りカットフィルター内蔵・切替スイッチ付〉

	型 番
直列ユニット 中間用 1 端子形	CS7F7SW2
直列ユニット 端末用 1 端子形	CS7FRSW2
直列ユニット 中間用 2 端子形	CS77F7SW2
直列ユニット 端末用 2 端子形	CS77FRSW2
壁面テレビ端子 1 端子形(1個口用)	CS7FSW13
壁面テレビ端子 1 端子形(3個口用)	CS7FSW32
壁面テレビ端子 2 端子形	CS77FSW2

(BL型式)

(CS-7F-7W)
(CS-7F-RW)
(CS-77F-7W)
(CS-77F-RW)
(CS-7FW)
(CS-77FW)

(BL型式)

(CS-7F-7SW)
(CS-7F-RSW)
(CS-77F-7SW)
(CS-77F-RSW)
(CS-7FSW(1))
(CS-7FSW(3))
(CS-77FSW)

目次

取扱説明書	
安全上のご注意	1
取扱上のご注意	1
メンテナンス	1
各部の名称	1
保証について	1
性能規格	2
施工説明書	
設置上のご注意	3
使用部品	3
付属品	3
操作方法	3
壁面からの高さ調整方法	3
外形寸法図	3
取付方法	4
お問い合わせ	4

安全上のご注意



△記号は注意（注意・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。



警告 誤った取り扱いにより使用者が死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示しています。

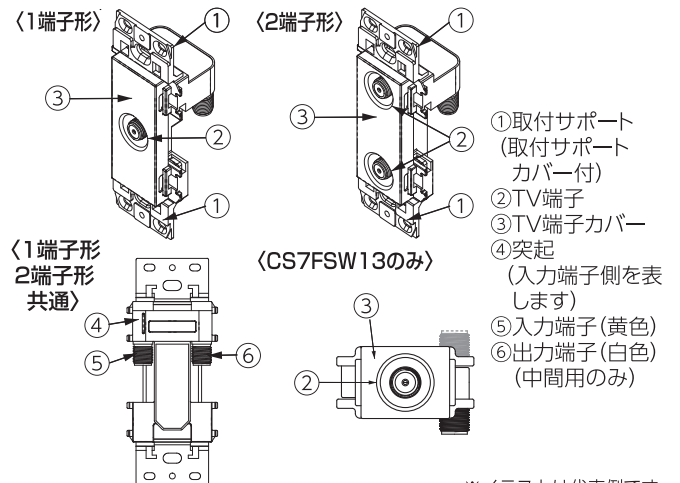


雷が鳴り出したら、この製品には触れない
感電の原因となります。



この製品に電流を通過させない
この製品は電流通過型ではありません。回路やケーブルがショートして、火災や感電の原因となります。

各部の名称



※イラストは代表例です

取扱上のご注意

- ・テレビ受信関連工事には技術と経験が必要です。お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。
- ・取付作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえで行なってください。
- ・通電仕様ではありません。各端子に通電させないでください。故障の原因となります。
- ・CS/BS-IF（1000～2602MHz）とUHF帯・VHF帯ではケーブルユニットの損失がそれぞれ異なりますので、混合電波の場合は、幹線の入力信号レベルに注意してください。
- ・屋内取付専用です。屋外に設置する場合は必ず防水・防雨処理を施した収容箱などに収容してください。

メンテナンス

いつまでも美しいテレビ映像をお楽しみいただくために、1年に1回は専門業者に保守点検を依頼してください。

※この製品を処分するときは、産業廃棄物として処理してください。

保証について

- ・この製品の保証期間は、お引き渡しの日から5年間です。保証期間内に取扱説明書、施工説明書記載事項に従った正常な使用状態で故障した場合など、アフターサービスについてご不明な場合は、お買い求めの販売店、当社営業所またはカスタマーセンターにお問い合わせください。ただし、下記の場合は保証期間内でも有償修理となります。①住宅、事務所、学校、病院、ホテルまたは旅館以外で使用した場合の不具合。②ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。③メーカーが定める施工説明書などを逸脱した施工に起因する不具合。④メーカーが認めた者以外の者による住宅部品の設置後の移動・分解などに起因する不具合。⑤建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の現象。⑥海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。⑦ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。⑧火災・爆発事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波など天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合。⑨消耗部品の消耗に起因する不具合。⑩電気の供給トラブルなどに起因する不具合。

性能規格

〈フィルターなし〉

		型番(BL型式)	周波数帯域(MHz)	挿入損失(dB以下)	結合損失(dB以下)	逆結合損失(dB以上)	端子間結合損失(dB以上)	電圧定在波比(以下)	質量(g)
直 1列 端子 形状	中間用	CS7F7W2 (CS-7F-7W)	10~76	1.8	12	15	—	2.5	84
			76~300	1.3	11	23	—	1.6	
			300~770	1.8	12	20	—	1.6	
			1000~1489	2.0	13	18	—	1.8	
直 2列 端子 形状	末端用	CS7FRW2 (CS-7F-RW)	10~76	—	9	—	—	2.5	81
			76~300	—	8.5	—	—	1.6	
			300~770	—	9	—	—	1.6	
			1000~1489	—	10	—	—	1.8	
直 2列 端子 形状	末端用	CS77FRW2 (CS-77F-RW)	10~76	—	13	—	13	2.5	92
			76~300	—	12	—	20	1.6	
			300~770	—	13	—	18	1.6	
			1000~1489	—	14.5	—	15	1.8	
壁 面 テ レ ビ 端 子	1端子形	CS7FW2 (CS-7FW)	10~76	0.8	—	—	—	2.5	81
			76~300	0.4	—	—	—	1.6	
			300~770	0.6	—	—	—	1.6	
			1000~1489	0.8	—	—	—	1.8	
壁 面 テ レ ビ 端 子	2端子形	CS77FW2 (CS-77FW)	10~76	5.0	—	—	13	2.5	92
			76~300	4.0	—	—	20	1.6	
			300~770	4.5	—	—	18	1.6	
			1000~1489	5.0	—	—	15	1.8	
壁 面 テ レ ビ 端 子	2端子形	CS77FW2 (CS-77FW)	1489~2150	6.0	—	—	15	2.0	92
			2150~2602	7.0	—	—	15	2.0	
			2150~2602	7.0	—	—	15	2.0	
			2150~2602	7.0	—	—	15	2.0	

〈CATV上りカットフィルター内蔵・切替スイッチ付〉

		型番(BL型式)	周波数帯域(MHz)	挿入損失(dB以下)		結合損失(dB以下)		逆結合損失(dB以上)		端子間結合損失(dB以上)		電圧定在波比(以下)		質量(g)
				双方向	片方向	双方向	片方向	双方向	片方向			双方向	片方向	
直 1列 端子 形状	中間用	CS7F7SW2 (CS-7F-7SW)	10~55	1.8	1.8	12	40以上	15	15	—	—	2.0	2.0	84
			70~300	1.8	1.8	12	14	25	25	—	—	2.0	2.0	
			300~770	2.5	2.5	12	13	20	20	—	—	2.0	2.0	
			1000~1489	3.0	3.0	13	14	18	18	—	—	2.0	2.0	
直 2列 端子 形状	末端用	CS7FRSW2 (CS-7F-RSW)	10~55	—	—	9	40以上	—	—	—	—	2.0	2.0	81
			70~300	—	—	9	11	—	—	—	—	2.0	2.0	
			300~770	—	—	9	10	—	—	—	—	2.0	2.0	
			1000~1489	—	—	10	11	—	—	—	—	2.0	2.0	
直 2列 端子 形状	末端用	CS77FRSW2 (CS-77F-RSW)	10~55	—	—	13	40以上	—	—	13	13	2.0	2.0	92
			70~300	—	—	13	15	—	—	20	20	2.0	2.0	
			300~770	—	—	13	14	—	—	18	18	2.0	2.0	
			1000~1489	—	—	15	16	—	—	15	15	2.0	2.0	
壁 面 テ レ ビ 端 子	1端子形 (1個口用)	CS7FSW13 (CS-7FSW(1))	10~55	1.0	40以上	—	—	—	—	—	—	2.0	—	40
			70~300	1.0	3.0	—	—	—	—	—	—	2.0	2.0	
			300~770	1.0	2.0	—	—	—	—	—	—	2.0	2.0	
			1000~1489	1.5	2.5	—	—	—	—	—	—	2.0	2.0	
壁 面 テ レ ビ 端 子	1端子形 (3個口用)	CS7FSW32 (CS-7FSW(3))	10~55	1.0	40以上	—	—	—	—	—	—	2.0	—	81
			70~300	1.0	3.0	—	—	—	—	—	—	2.0	2.0	
			300~770	1.0	2.0	—	—	—	—	—	—	2.0	2.0	
			1000~1489	1.5	2.5	—	—	—	—	—	—	2.0	2.0	
壁 面 テ レ ビ 端 子	2端子形	CS77FSW2 (CS-77FSW)	10~55	5.0	40以上	—	—	—	—	13	13	2.0	—	92
			70~300	5.0	7.0	—	—	—	—	20	20	2.0	2.0	
			300~770	6.0	7.0	—	—	—	—	18	18	2.0	2.0	
			1000~1489	7.0	8.0	—	—	—	—	15	15	2.0	2.0	
壁 面 テ レ ビ 端 子	2端子形	CS77FSW2 (CS-77FSW)	1489~2150	8.0	9.0	—	—	—	—	15	15	2.5	2.5	92
			2150~2602	9.5	10.0	—	—	—	—	15	15	2.5	2.5	
			2150~2602	9.5	10.0	—	—	—	—	15	15	2.5	2.5	
			2150~2602	9.5	10.0	—	—	—	—	15	15	2.5	2.5	

・上記の規格は「BL規格」の値です。・「BL規格」の周波数帯域表示は2602MHz以下ですが、当社保証値はそれ以上の2610MHzまで同一の性能です。

・規格および外観は改良により、予告なく変更させていただくことがありますので、ご了承ください。・補修部品の設定はありません。

高シールド 高シールドマークは、携帯電話や各種無線サービスなどとの電波干渉を抑制するため、厳しい社内基準を基にシールド性を高めた製品であることを示します。

施工説明書

ご使用の前にこの施工説明書をよく読み、正しく施工してください。また施工前に製品の外観に異常がないか、付属品が正しく入っているか確認してください。(この製品は、放送法等の法規が適用されます。)

- ・当社の定める施工説明書を逸脱しない方法で据付工事を行い不具合(瑕疵)が生じ、施工者が無償修理や損害賠償を行なった場合、BLマーク証紙の貼付(又は刻印等)がされている部品については、一般財団法人 ベターリビングのBL保険制度に基づき保険金が支給されます。
- ・BLマーク証紙の貼付(又は刻印等)がされている部品については、万一、当社又は設置工事施工者による瑕疵保障責任等が行えない場合、これに代わる措置が同財団から受けられます。
- ・BL保険制度については、同財団のホームページ(<http://www.cbl.or.jp/>)をご覧ください。なお、BL保険制度に関する質問は、同財団(Tel 03-5211-0680)でもお受け致します。

設置上のご注意

次のような場所に設置しないでください。

- ・屋外や水などがかかる場所(屋外に設置する場合は、防水・防雨処理を施した収容箱に収容してください。)
 - ・電気配線、電気工作物の近くや強電磁場
 - ・容易にメンテナンスができない場所
- 取付ネジ間隔83.5mm、横寸法60mm、深さ寸法44mmのスイッチボックスに取り付け、配線が可能です。

使用部品

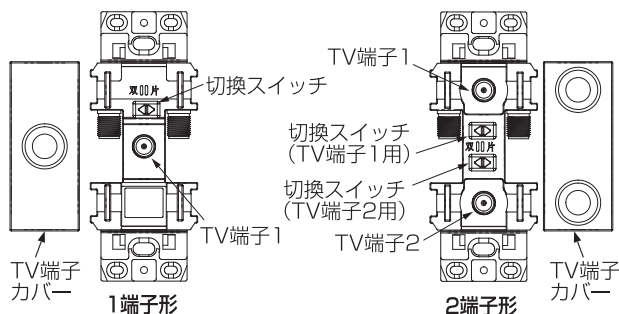
- ・入力・出力端子に接続する同軸ケーブルはS-5C-FB相当以上の性能を有するものを、また、接栓は使用する同軸ケーブルに適したC15形のF形接栓をご使用ください。

付属品

- 皿ネジ……………2本(CS7FSW13を除く)
- 入居者カード……………1枚

操作方法

〈フィルター内蔵切換スイッチ付〉



- ・CS7F7SW2には切換スイッチ2(TV端子2用)とTV端子2がありません。
- ・CS7FRSW2には切換スイッチ2(TV端子2用)とTV端子2、出力端子がありません。
- ・CS7FSW32には切換スイッチ2(TV端子2用)とTV端子2、出力端子がありません。

〈入居者カードの取付方法〉

入居者カード(付属品)は、図のようにTV端子保護キャップのフックに引っかけて取り付けてください。

〈切換スイッチの操作〉

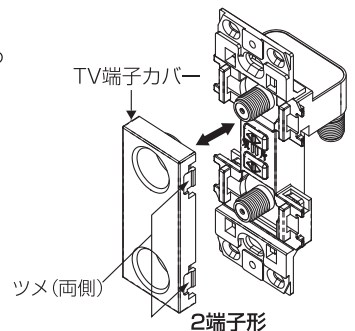
TV端子にCATV上り帯域(10~55MHz)で双方向通信、CATVインターネットなどを使用する機器を接続する場合は次のようにスイッチを切り換えてください。

- ①本体前面のTV端子カバーの両側を指でつまみ、手前にまっすぐ引いてはずす。
- ②切換スイッチを操作する。このとき、数回スイッチを切り換えて接点部の活性化(クリーニング)をしてください。(長期間操作をしないと接点部に酸化膜が発生し、接触不良の原因となるためです。)
- ③TV端子カバーを元に戻す。

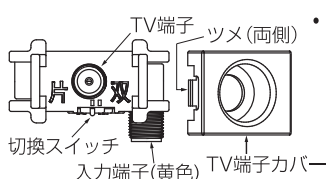
通過帯域
双方向側: 10~2602MHz
片方向側: 70~2602MHz



※出荷時、切換スイッチは片方向側になっています。
双方向にするときはスイッチを左側へ切り換えてください。



〈CS7FSW13のみ〉



- ・この製品の入力端子は黄色です。

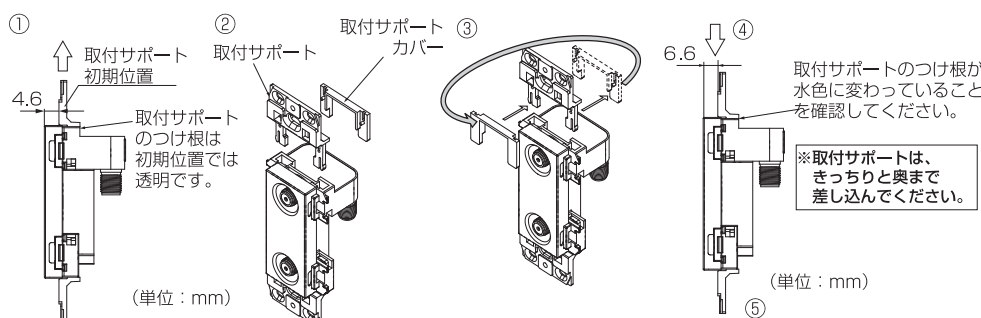
通過帯域
双方向側: 10~2602MHz
片方向側: 70~2602MHz

※出荷時、切換スイッチは片方向側になっています。
双方向にするときはスイッチを右側へ切り換えてください。

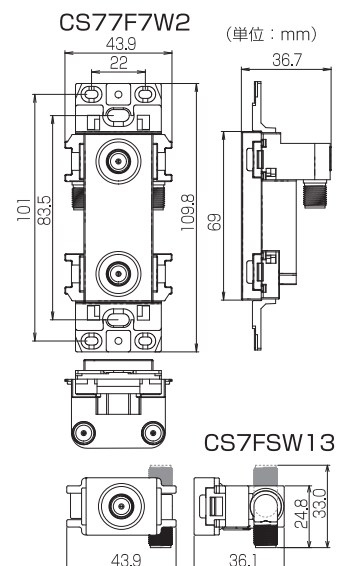
壁面からの高さ調整方法

工場出荷時は標準形化粧プレートの高さに合わせていますので、ワイド形化粧プレート使用時に壁面からの高さを調整する場合は、次の手順で取付サポートカバーの向きを変更してください。

- ①本体から取付サポートを引抜く。
- ②取付サポート裏面に装着されている取付サポートカバーをはずす。
- ③取付サポートカバーを反転させ、取付サポート前面に装着する。
- ④取付サポートを本体に入れなおす。
- ⑤下側の取付サポートも同様に変更してください。



外形寸法図

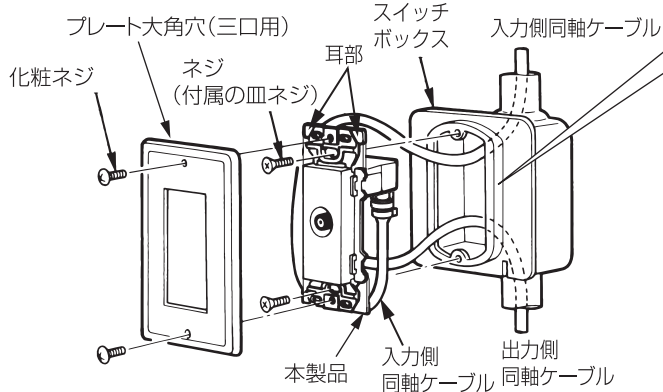


取付方法

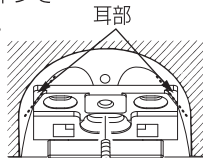
図のように入力端子(上部に突起があり、F座中央部が黄色)と出力端子の接続を間違えないように取り付けてください。
※間違えるとTV端子から信号が得られません。

〈スイッチボックス※1の場合〉

※1: JIS C8340規定の1個用～5個用スイッチボックス(カバー付き)に取付可能。

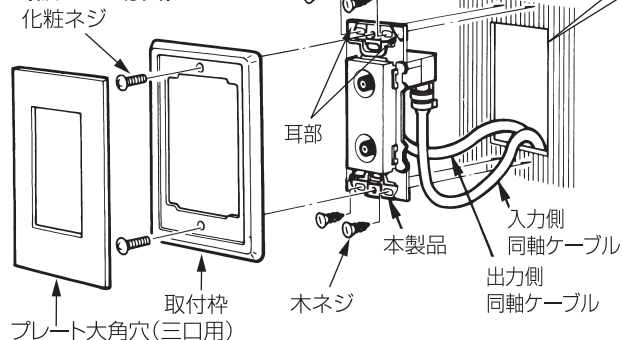


- 取付サポートのだ円穴を利用して付属の皿ネジで上下2か所をしっかりと取り付けてください。
- 取付サポート左右の耳部は工事の都合で邪魔になる場合、点線位置より切り取ってください。(スイッチボックスの説明は1端子形・中間形で代表していますが、ほかの機種についても同様です。)
- ※本製品と付属の皿ネジ以外の取り付け部品は市販品です。



付属の皿ネジ(2本)

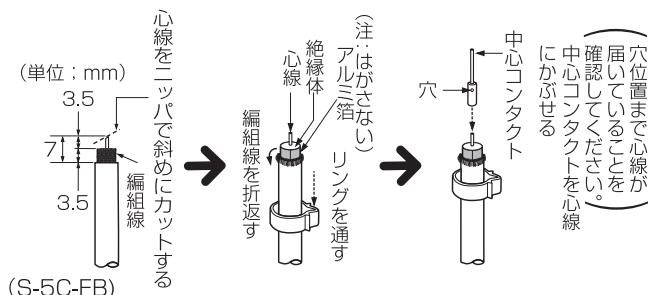
〈板壁の場合〉



- ユニット上下の取付サポートのだ円穴を利用して市販品の木ネジ、または釘で左右・上下4か所をしっかりと取り付けてください。(板壁の説明は2端子形・中間形で代表していますが、ほかの機種についても同様です。)
- ワイド化粧プレートに取り付ける場合はワイド対応の取付枠を使用してください。
- ※本製品以外の取り付け部品は市販品です。

■5Cケーブルの加工方法

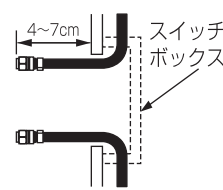
接栓F5SP1(別売)への同軸ケーブルの接続方法



〈接栓(別売)への同軸ケーブルの接続時の注意〉

- 電波を効率よく伝送するため、同軸ケーブルはS-5C-FBの低損失のケーブルをおすすめします。
- 使用する接栓により同軸ケーブルの加工寸法は異なりますので、接栓の取扱説明書をご参照ください。
- 同軸ケーブルの先端処理をする場合、心線、編組線に傷をつけたり、心線と編組線は絶対に接触しないようご注意ください。
- 接栓は、接続ナットを1～2N・mで締め付けてください。(2N・mを越えると破損することがあります。)

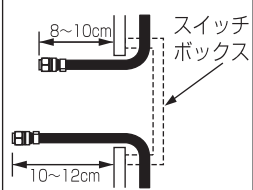
CS7FSW13 75Ωケーブル引き出し寸法



ご注意

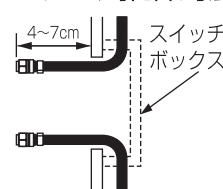
75Ωケーブルの引き出し口付近で、75Ωケーブルをケーブルステップなど、止めないでください。ケーブルが自由に動かないと、直列ユニットが取り付けられなくなることがあります。

CS7FSW13以外 75Ωケーブル引き出し寸法



- IN端子およびOUT端子を、下向きにして取付けるときの寸法です。
- ユニットを上下反転して取付ける場合、引出し寸法は、上側(10～12cm)、下側(8～10cm)になります。

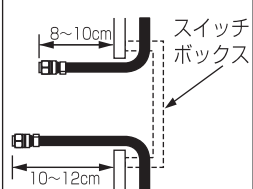
CS7FSW13 75Ωケーブル引き出し寸法



ご注意

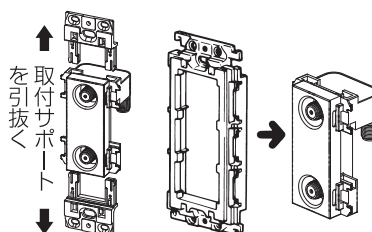
75Ωケーブルの引き出し口付近で、75Ωケーブルをケーブルステップなど、止めないでください。ケーブルが自由に動かないと、直列ユニットが取り付けられなくなることがあります。

CS7FSW13以外 75Ωケーブル引き出し寸法



- IN端子およびOUT端子を、下向きにして取付けるときの寸法です。
- ユニットを上下反転して取付ける場合、引出し寸法は、上側(10～12cm)、下側(8～10cm)になります。

〈市販品の取付枠に取り付ける場合〉

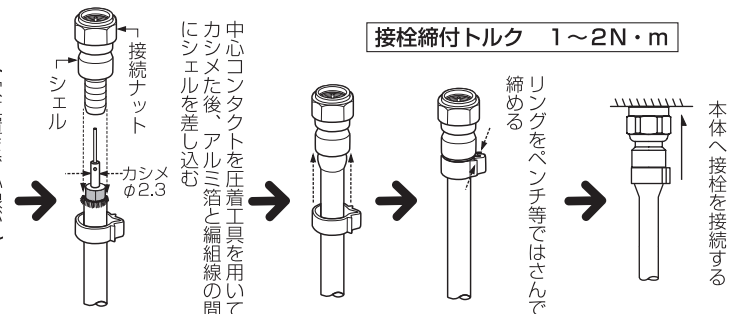


- 取付サポートを本体から取りはずすことにより、市販の汎用取付枠と組み合わせて使用することができます。

⚠ 注意

ペンチ・ニッパー等を使用の際には十分ご注意ください。また、心線が指等に突き刺さらないようご注意ください。

接栓締めトルク 1～2N・m



カスタマーセンター ☎ 0120-941-542

携帯電話・PHS・一部のIP電話で左記番号がご利用になれない場合 03-4530-8079

お昼時間土・日・祝日もご利用ください!

【受付時間 9:30～17:00 夏季・年末年始休暇は除く】

ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

(1404)